磐城毎日

社長　大和田與兵衛
發行所　福島縣平市南町
株式會社　磐城毎日新聞社
編集兼印刷發行人　遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番

最新式設備の完成せる弊社を御利用下さい、寫眞版は三時間で製調します、漫畫・圖案等の作製御相談にも應じます
株式會社　大和田印刷所
平市仲町（電話七二九番）

改正後初の資産税

月末まで徴收に決定

平市では地方税法改正後の最初の課税として固定資産税中土地家屋に對する市税の第一期分を徴收する事となつた、納税期限は八月三十一日で徴税令書は今月廿日頃までに納税義務者に交付することになつている、賦課率は畑地は賃貸價格の一七、二四倍、田、宅地、雑地、家屋は賃貸價格の一四、四倍であつて期限までに納税しない場合は改正税法によつて期限の翌日即ち九月一日から延滞金として百円につき日歩四錢徴收せられ督促狀を發せられた場合は更らに日歩四錢追徴することになつている、この場合延滞金は合計日歩八錢となる譯けで從來の延滞金日歩二十錢に比較して非常に減額されているが税率が約三倍程度に引上げられたので滞納者は大きな負擔となるわけである

水害功勞者

表彰方縣へ申請

平市では去る四日の豪雨に於ける防災及び復舊功勞者として平市消防團、隅田川炭鑛株式會社、常磐炭鑛株式會社がそれぞれ水道鐵管流失復舊作業、假ポンプ給水作業及び自動車運搬による市内給水等に獻身的に協りよくしたことに對し縣知事に其の表彰方を申請した

農協職員表彰者

十三日請戸村に於て開催した双葉郡第二回職員大會に於て表彰された、組合所屬職員は左の通り二十一名である

久の濱ー渡邊清子、大久ー遠藤嘉納、廣野ー坂本文子、木戸ー加藤喜平、龍田ー木田眞、富岡ー渡邊キヨ、双葉ー松本行夫川内村下川内ー猪狩玄光同上川内ー秋元義雄、熊田ー藤崎藤治江、大野ー泉田保、新山町ー志賀きね、長塚ー鈴木庄一、請戸ー佐藤賀子、幾世橋ー小西良、浪江ー半谷かね大堀ー太田繁子、かり野ー佐藤芳雄、津島ー氏家政行、津島東部ー渡邊とし子、葛尾ー管野弘

市生活保護費

一千三百万圓經上

社會事業で最も大きな課題となつて居る生活保護の問題に平市役所では二十四年度豫算六百三十三万円に對して二十五年度は一千三百二十六万円、兒童福祉費百五十二万円、母子療養費四十九万五千圓、保育施設費二十五万圓で七月末日現在の扶助申請者は生活扶助が三六九世帶、一、二五三名醫療扶助八一世帶、八十九名、その他扶助四世帶四名となつてゐる

僻地教育振興

役員決る

十五日午前十時半より石城地方事務所においてへき地教育振興會の役員の推薦を行つた、決定した役員は支部長、副支部長、の三名である

△支部長、鈴木榮一（好間）△副支部長、阿部治英（平）成瀬巳三（植田）△理事（十名）坂本惣次郎（草野）山崎辰亥（内郷）水野政治郎（小名濱）高木武一郎（錦）青天目信次郎（勿來）西山惠一（大野）高木長年（小名濱）鈴木幸次郎（四倉）△監事平市一名未推薦、郡部二名渡邊國之助（植田）鈴木正一（高久）△縣評議員平市二名未推薦郡部六名、成瀬巳三（植田）草野寅伊（小川）澤田源次（田人）松本久吉（湯本）大河原茂平（好間）星友太郎（錦）

郡下入場税

六月分二百八十万円

石城地方事務所管内（平市石城郡全部）の六月中に於ける入場税は第一種（映畫演藝）二百七十四万二千八百八十四円、第二種（展覽會、博覽會、遊園地）六千四百四十円、第三種（麻雀玉突、貸舟、卓球）三万五千九百十七円、合計二百七十八万五千二百四十一円となつている、この内平市内に於る四映畫館の入場税は

A館　二〇三、一九〇円
B館　七〇一、七六五円
C館　四二八、九三五円
D館　三七一、六八五円
計　一、七〇五、五七二円

右の通りで五月中の百八五万三千二百餘円に比し十四万七千七百餘円の減收となつている、尚徴税義務者である業者が巧妙な方法で相當の脱税してゐるものと見られているので業者の良心的な納税を要望している

小名濱通信

小名浜局長は

なぜ交迭が頻繁か

小名濱がやがて市制を實施しようとする前提として特定三等郵便局から二等局に昇格したのは早や十ケ年を數えんとして居る、即ち昭和十七年七月二十一日の事で當時支那事變から大東亞戰に發展した直後で局務が非常に輻輳して三等局としての範圍を脱却して近く二等局と昇格すべき實力が存在した事は爭はれぬ處であつた、茲に元の遞信省は考へる處があり二等局の昇格に迫られ十七年七月下旬を以て昇格の運命に到達したのであつた、初代局長として仙台遞信局から官命を帶びて赴任し初代局長として就任を見たが、三等局時の地元から出て局長たる私有物視された時に官命を帶びて赴任した當時は全く素人の越人を見るが如くその親密の程度が餘りに流通しない傾きがありこれが爲めでもあるまいか年餘にして石巻局に轉任した、そして後任として福島局から加藤與一郎氏が赴任したが局舍が從來ですら狹隘を見せて居つた局舍が二等きよくとなつただけで唯名稱が二等きよくと云うだけで官舍と云う威容が實に揚らない、これがためでもあるまいか遂に二年足らずして酒田きよくに去つてしまつた

三代目が鈴木善夫氏であつたが官僚臭味の多い局長たる名を殘して僅かに一年足らずで轉任するに至つたのであつた、後任四代目きよく長が工藤信氏であるが、工藤氏は實に地方の實情に通じた民主的な局長で通信機關としての電話は直ちに與電式に改善更に進んで局舍の新築に乘り出し敷地を物色するために渾身の努力を拂つた

町當きよくとの連絡が全く上手に折衝し急速な實現も可能であらうと見られて居たが、是れ亦仙台に轉任の已むなきに至り唯計畫を樹立したのみで交迭に過つた

そして後任として井上由之助が赴任した井上氏の外交は實に珍寵で一擧に新きよく舍を實現せしめんと馬力をかけた、

井上局長は官地實現のためには町當きよくとの折衝と町議との懇談とは必至であると考へどう苦面したか町當きよくと議員を或る料亭に招待して大盤振舞ひを敢て爲したものであるか

教委所長會議

添田教委石城出張所長は十九日まで縣廳で行う所長會議に出席するため本十六日出張した

夏期勞働大學21日から

文部省主催で湯本自治會館に

文部省、福島縣、縣教育委員會主催夏期勞働大學講座は既報の通り來る二十一日より六日間湯本町自治會館に開催する、本大學は全國各都道府縣の勞働組合員勞働者、教育關係者等六百名が受講定員となつてゐる、その内縣外からは二百名が出席されるもので講師は文部大臣天野貞祐を始め左の通り決定した

講師豫定者

（一）教育、倫理
文部大臣　天野貞祐
東大助教授　宮原誠一
早大教授　酒技義雄
（二）勞働問題
早大教授　北澤新次郎
（交渉中）
（三）政治經濟
東大教授　尾高朝雄
（四）國際問題　ユネスコ駐日代表部勞働者教育委員
鮎澤　巖
（五）文學　文部省國語審議會委員
土岐善麿
（六）音樂　文部省諸井三郎
（七）美術　東京藝術大學講師　今泉篤男
（八）映畫　映畫評論家
盛川直樹
（九）婦人問題　評論家
坂西志保
（十）レクリエーション　中央勞働學園大學教授
三隅達郎
古田誠一郎
（十一）演劇　演劇評論家
羽田義朗
その他勞組代表三名で

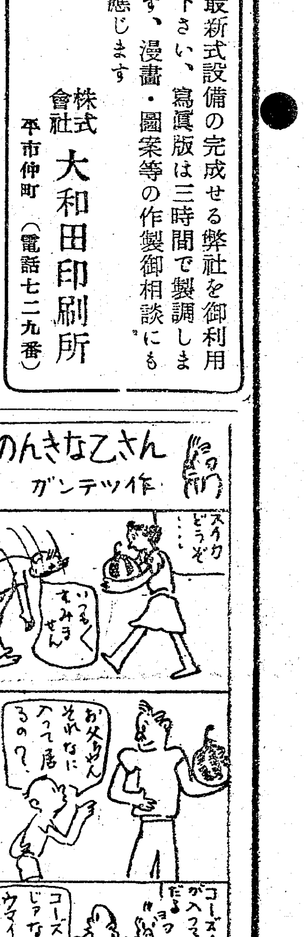
▽受講者　勞働組合員、勞働教育關係者、市町村、公民館、青年會、婦人會、社會教育關係團体

▽受講料　無料

▽その他　宿泊は一泊、四〇〇円、三食附（主食携帶となつてゐる

高梨福島勞基局長視察

福島勞働局長高梨甚氏は十六日來平、三日に亘つて平基準局管内常磐鑛、呉羽化學工場、日本水素小名濱工場片倉製絲工場等を視察する高梨局長は去る一日本省から着任したもので當地方は最初であり今度の視察は管内の狀況視察と新任の挨拶を兼ねて行われるもの


のんきな乙さん　ガンテツ作
スイカどうぞ……
いつもくすみません
お父ちゃんそれなに入って居るの？
コーズイが入って居るだよ
ヨッ
コーズイじゃないやウマイなあー
ソーレ見なこいコーズイ

安全技術講習會

呉羽工場に

濱通り（平、富岡、相馬）勞働基準監督官の安全ぎ術講習會は十四日午前九時から呉羽化學工場で開く、内容は機關、アセチリン等の安全實地講習で平から原署長外四名の監督官が出席する

國体誘致委員會に永野氏

永野石城スポーツ連盟事務長と金子源三氏は十七日午後一時より縣廳で行う縣國体誘致委員會に出席するため十六日出張の豫定

平醫師會總會開く

十五日午後二時市役所會議室に於て社團法人平醫師會の創立總會を開催した、來賓、蓮沼縣會議長、橋縣衛生部長、鈴木平市長、青沼平保健所長、小谷市衛生課長、上野市保健課長で役員選任の結果會長實川彌太郎、副會長安齋徹、叶多正敏、議長諸橋鐵彌、副同中田三郎、理事鈴木正男高久孝、齋藤正雄、小野彌久、三井五郎、須藤全久、石坂銓、監事高柳準明、松本源一の各氏が選任された終つて平醫師會は平市の保健醫事衛生に關し全面的に協りよくすることを決議しその他豫算、事業の協議をなし午後五時終了族亭大貞に懇親會を開いた

總會終了後

實川會長は語る

各方面からの御後援により本日は平醫師會が目出度創立したことは誠に感謝に耐えません、今年は平市保健衛生に關し全面的に協力し市民を愛し市民に愛される醫師會を作り五万市民の健康増進に寄興いたす覺悟でありますから向後も何卒御指導御鞭韃の程を願いたい尚まだ入會してゐない醫師の方も今迄の感じよう問題は綺麗に清算して私共と共に平市保健衛生に努りよくせられることを希望してゐるもので亦斯くなりたいと念願致してゐますと語つた

農作物競技會

入賞者發表

石城地方事務所農業改良指導所共催による郡内二十四年度農作物競技會審査の結果

△苗代品評會特等田人村峰田馨氏、一等田人村小宅長藏氏同上小川村藤波實氏、同永戸村會田春三氏、同磐崎村大瀧啓助氏二等七名

△水田二毛作小麥增收競ぎ會特等草野村久田藤之助氏一等平市岡田千藏氏、同内郷安島善一郎氏、二等渡邊村國井重雄氏、同好間村高木敏雄氏平市松崎幸一氏へ

二毛作菜種增收競ぎ會特等小名濱高萩儀一氏、一等箕輪村阿部政美氏、同小名濱永井登氏、同入遠野根本喜美衛氏、同草野村永井榮一氏

人事ニュース

平地區署内の人事移動は十四日左の通り發令された

任警邏交通係長　國分警部
警邏交通第一主任今泉部長
第二主任佐藤部長
第三主任笠原部長
搜査第二主任　大竹部長
少年係主任　五十嵐部長
警備係　赤津巡査
刑事係　池田巡査
管野巡査
毘島村駐在所　鈴木巡査
豐間町駐在所　中野巡査
高久村駐在所　稲田巡査
任司法内勤　小松事務官

[illegible]録

婚姻　十二日平市長橋町川松弘（二四）氏平市田町齊藤リヱ（二二）さん

出生　三日平市鷹匠町島越巖氏二男厚さん

拾い讀み

平市役所を訪れた高木法務政務次官、市長室で新聞記者連から何か話をと水を向けられたが、口は禍のもととばかりに固く口を閉ぢ、一向に記者連の手に乘らず市長室に居合せた舊友の小松市議と若い時代の思ひ出話しに花を咲かせたが高木次官も若い時代に乱暴では人後に落ちなかつたらしくその思ひ出話の一つ、去る年の花見時に平公園内の料亭「ときわ」の二階に陣取つた高木青年、ビールを一打程林立さして片つ端からこれを飲み乾し、空瓶を下の人混み目がけて叩きつける乱暴さに「ときわ」の女將も全く手を焼き施す術もなく困つていたのを階下に飲んでいた小松氏が見兼ねてこの乱暴者を取り押へようと二階に乘り込んだ處、舊友の高木氏であつたのでヤアヤアと云ふ譯で漸く納まつたそうだが、高木政務次官今度役人になつて一番ツライのは行儀をよくせねばならない事だよと述懐している

宮田が誇る三大特徴
フラッシユバット熔接
靜電吹付塗装
赤外線乾燥燒付
宮田の自轉車
代理店
鵜沼自轉車店
平市六丁目
電話一〇一三番

七夕紙
差上げます
當店で五十圓以上御買上の皆樣に上質七夕紙（十圓分）を差上げます
期間八月二十日迄
サンキュー
佐々木商店
平市鍛冶町　電話五〇三番

胃腸外科
外科一般
整形外科
性病科
皮膚科
肛門科
松村亨
内科
胃腸科
呼吸器科
放射線科
松村鐵郎
平市南町
電一〇七
松村醫院

精肉
平驛前
伊東肉店
電話一〇二二番

大浦村 密造酒を急襲

十四日午後三時平稅務署では平地區署の應援を得て大浦村大字名木字中の內農鈴木政淸(五六)方土藏横から濁酒三石五斗、同附近畑の片隅から濁酒蒸りゆう器二基を摘發した、濁酒が發見されるや同現場に朝鮮人九名が集り摘發隊を包圍、一時險悪な空氣をみなぎらしたが、摘發隊は極力衝突をさけ引き上げたので事なくすんだが、當きよくでは同人等が密造に深い關係を持つてゐるもので鈴木氏は其の片棒を擔がせられてゐるものと見て嚴重な主犯の調査に乘り出した、主謀者の檢擧は時間の問題と見られてゐる、今度の摘發は最近にない大掛りなもので、お盆祭りを間近かにして此の種のものが外にも相當あるものと見て居り、當きよくでは引續き悪質違反者の摘發にのりだすことになつた

洋泳會(四ツ倉中)快勝

東北大會で新記録續出

去る八月十二、三の二日間岩手縣花巻プールで行はれた、第二回東北水上競技大會に縣水泳連盟より推薦をうけた四倉中學校洋泳會篠原道技、高木芳子、闘根一技、佐藤ケイ子の四選手は初の縣代表として一般女子水泳、九種目(全種目)を制覇萬丈の氣をはいた、大會新記録四、得点六十一点を得て優勝、十四日早朝大カツプを先頭に元氣で歸校した、驛頭はPTA役員及職員、生徒の出迎えで大にぎはいをていした

なほ選手派遣についてPTA役員の並々ならぬ努力に對し選手始め職員は大なる信頼と感謝の念を一層強まつた事とつたえ聞えて居る又水泳指導の鈴木敎諭及磐高出身の新妻、眞田兩君の努力がかゝる成績の裏に唉いた美擧として附記したい

佐藤PTA會長談「今回の水上大會に四倉町より四名の選手を派遣、大會新記録四つを作り全種目を制覇して水上四倉の爲に万丈の氣をはいて呉れた事は本當に嬉しい、選手諸君の奪闘と先輩諸君の後援の賜物と感謝する、選手諸君は天ぐにならず今後尚一層の努力を希望するものである」

四選手の大會記録

八月十五日午後一時より四倉中學校新設プールに於いて東北水上競技に出場、全種目を制覇した四選手を圍み學校職員及PTA役員、町內有志が多數參列し觀迎會を開いた、四選手の大會記録は次の通り

△五十米自由型=一位—高木芳子四〇秒二(大會新)△百米自由型=一位—篠原道技一分三一秒、二位—高木芳子一分三一秒一(以上大會新)△二百米自由型=一位—篠原道技三分二一秒(大會新)、百米平泳=一位—佐藤ケイ子△二百米平泳=佐藤ケイ子△五十米背泳=一位—闘根一技△百米背泳=一位—闘根一技△三百米メドレーリレー=一位—四倉中(篠原、佐藤、高木)得點六十一點、第一位

列車スリ横行

內郷町大字白水字入山五四日傭三瓶信雄(四二)は十五日午前七時四十分頃平驛七時四十五分、下り仙台行列しやの中で現金二千円、綴—福島間の乘しや券一枚の入つたチヤツク付布製袋をスラレ平鐵道公安室に屆出た

朝連系百余名集會

國警機動班出動して解散

八、一五記念日の十五日午前舊朝連系の朝鮮人約百余名は海水浴、地曳網等の名目で錦町海岸、米の倉地內に集結してゐる四、五日前から探知した平地區署では再度に亘つて警告を無視强引に記念集會を斷行せんとしてゐるので警備にあたつてゐた國警機動班一ケ分隊が出動注告を與えて一應は解散せしめたが尚引續きその動行には注目されてゐる

コソ泥檢擧

岩崎村無しよく高萩昌司(二九)外二名は共謀して去る十三日湯本町八仙鮮魚商志賀辰治外一軒から二ハトリ一羽と自轉しや一台を盜み現行犯で湯本町署に擧げられた

全炭野球大會へ

常磐、古河選手出發

十七日より三日間東京都戸塚球場で行う全國炭礦軟硬式野球大會に郡部より常磐(硬)古河(軟)の二チームが出場する、古河チームは金成部長外十七名が十五日平發午前十一時二十分で出發した、試合は十七日午後一時より、また常磐チームは本十六日湯本發午前十一時二十八分で谷口監督外二十八名は出發する、試合は十八、九の兩日である

岡晴夫一行日延

既報鳳戸興業社主催岡晴夫一行三十五名の歌の花束は昨十五日汽しや連絡の都合で開演は豫定よりやく一時間半遅れて開演本十六日は前賣券百圓の處を八十円に割引いて岡フアンの要望に答へることになつた

インデイラ孃來る

來る二日稲島競馬場へ

動物の實物敎育と樂しい娛樂を兼ねた國際親善使節のインデイラ孃の慰問は來る九月二日から七日間縣、福島市、縣敎委事務局、東京都の主催で福島競馬場で催す

インデイラ孃は印度のネール首相から象を好む日本の子供達えと贈られて來た象さんで中央ではすごい人氣で迎えられたがこのほど東京都の好意で中央、地方ともに喜びを分け合う意味で本縣でこの催しを行うことになつたもの多數の兒童觀覽者が縣下各地から集つて賑ひを呈することであらう入場料は大人二十円、小人十円、で特藝としてインデイラ孃の乱杭渡り、丸太渡り、ゴバン乘り、や其の他、ライオン、熊仔、カンガールー猿等多種の動物が出演するから上動物園の延長とさえ思えるものがある

趣向も新たな七夕祭

材料も共同購入して準備

七夕祭りも近づいて市民はその準備に大童、市內數軒のおもちや屋は色紙その他の購入にテンテコ舞ひだ

笹竹は二百円から五百円位まで色紙は二十円から、竹輪は二十円から、竹玉は三十円から、色テープは二十円から豆電氣は百円から、笹竹、電氣、竹玉等大物を除いて約千五百円は掛る屋外に飾るには二千円以上の金が懐から出るわけである、市內目抜きの商店街は七夕祭りに積極的な動きを見せてお客の吸引に大童である笹竹の購入は各町內がまとめて買う等の動きもある、市役所、商工會議所が主体となりこの七夕祭りを行ふので市民もこのもよほしで郡民を吸引して不景氣の嘆げきを吹き飛ばすべく多彩な趣向と秘策で市內を賑すことであらう

女兒の死体

十四日午後四時半頃小名濱町小名川觀音作行き土橋際に新聞紙包みのあるのを同町宮下明神町一五鈴木留松(四〇)さんが發見開けて見ると中から乳兒の死体が現れ町署に届出た、檢死の結果生後六ケ月位で、遺棄後三日位を經過した女兒、警察當きよくは不義の子か生活苦からかを調べて居り、今明日まで犯人檢擧すると渡邊刑事主任は語つてゐる

轉てつ機妨害

廣野驛構內で發見

十五日午前六時三十分から同七時十五分までの間に常磐線廣野驛構內の南部二十一号轉てつ機が反位になつているのを同驛員が發見した平鐵道公安室では悪質の列車妨害と見て調査中

七夕星の物語 (一)

◎七夕や加茂川わたる牛車(嵐雪)

我國に傳わつている傳說はもともと中國から傳わつて來たものである、こゝは天津國蒼穹原の花園です、今しも一台の黄金つくりの四輪車が四頭の白馬にひかれながらさも輕快に走つて來ました、四輪車は玉光る木の間を縫つて七色の反り橋を渡り百草千草の花の玉露を五色に輝かしつゝ音も立てず進んで來ます、花園には天津乙女たちが赤白靑黄の美しい星の冠を頭にいただきあや衣のたもともかるく或はこちようを追い或は朗かに歌い、或は舞い、又は花を摘みなどしていかにも樂しそうに遊びたわむれています、四輪車上の天帝は靜かに車をとめて乙女達の遊びたわむれている樣を、その中に何物かを探し出そうとするかのように熱心に眺めています、それは美しい天帝の一人娘棚機姫の姿を求めているのでありました、けれどもそこには此の美しい姫の姿を見出すことが出來ませんでした

たなばた うしかいの絵

天帝はひとりうなづぎながら又車を進めました、やがて蒼きゆう原の眞中を遠く南の方から北のはてまでつらぬき流れている天の川のほとりへ出ました、まんまんたる河水は白銀のそれのように輝きつゝゆるやかに流れて居ります、銀色の白鳥は水の上をいかにも平和そうに飛びまわつています

天帝の車は川にそつて靜かにすべつて行きました、しばらくすると天の川の東の岸玉光る林の間からきれいな御殿が見え出しました、御殿の中からいかにもたくみにおりなす機音がきこえて來ます、小鳥はその音に和して朗かにさえずり、こちようは調子を合はせてひらひらと舞つて居ります、天帝の車は靜かに林の中へ消えてゆきました

豫算外損失保證案

常磐炭田中小炭礦の夏枯れを切り拔ける爲外では先に臨時總會で可決された三千万円の商工中央金庫融資問題を各市町の銀行から各炭鑛が融資を受けられる樣な豫算外損失保證を十八日の總會に提案する事になつたが、この事が通過すれば今回の水害で輸送が拒まれ約八万屯の滯貨で悲鳴を上げて居る炭鑛の破境も切り拔ける事が出來るもの

組合病院運營方針決る

石城郡町村長、議長の合同會議は十四日午前十時三十分から地方事分所會議室に於て開催、町村組合病院の設立につき協議の結果從來未加入であつた草野、上遠野の兩村が村議會の議決を經て加入したので合同會議に於て組合病院を經營する事に決定した

尚病院の運營については來る十八日開催する八月の定例縣會に於て縣の補助金が決定する事になつているので縣の補助金決定後に具体化する事となつた

商狀、經濟欄

【青果市況】丸サ市場

きうり	七〇—六〇円
なたまめ	一七〇—一五〇円
長なす	六五—三〇円
丸なす	七〇—六〇円
玉ねぎ	五五—四〇円
南瓜	五五—四〇円
トマト	七〇—六〇円
葉しようが	二四〇—一八〇円
西瓜	四〇—三五円
人參	六五圓
ごぼう	一七〇—一五〇圓
赤梨(石井早稲)	一四〇—一八〇円
青梨(八雲)	一八〇—一三〇円
桃	二〇〇—一二〇円
りんご(四貫匁入)	八〇〇—七五〇円

【株式市況】15日現在 磐城證券

食品株が朝方物色された外船株に物色買氣が見られたが戻りは賣られて小高い處で終つた

鋼管	七〇	呉羽化	五〇
東洋紡	二二八	苫小牧	一五〇
鐘紡	一五五	十條紙	一六〇
日清紡	二九〇	本州紙	一六九
呉羽紡	一二七	日セメ	八七
日東紡	一一〇	磐城セ	一八五
片倉	九九	小野田	一四二
帝人	一七五	不動新	二四三
東洋レ	一五〇	陽和不	—
新光レ	二七〇	開東不	—
山バル	二二六	三越	三九〇
東海上	五〇三	日麥酒	四五五
新郵船	一八二	朝麥酒	四五三
三井船	一〇七	キリン	二六〇
日發	二二八	寶酒造	一四二
三井山	四八	野田醬	三八九
日石	九〇	豊年油	一三五
三井造	一二三	高壓	一五四
日立	二二六	日產化	八三
東北バ	一六九	日活	一三四

【鮮魚】十五日現在 卸値(單位貫)

小かつを	三七〇円
いか	一〇〇円
まぐろ	二五〇円

市況人氣よし

時は十四日午後七時、場所は小名濱警察署、別項遺棄死体事件の聞き込みを探らんと署長室に足を進めると鈴木署長は、君事件が突發した、江名に殺人事件が直ちに犯人を吾署員に依つて逮捕した、これ見給えと犯人とは見れば何ぞ圖らん、江名署長であつた、ヤーと署長室でのユーモアの一席、鈴木署長は常にしよ員の督勵のために此の種のかいぎやくを試みて面喰はせる奥の手の一節であつた

くすりでタバコ(副作用絶對無)がやめられる
名醫大醫學博士加藤鐐五郎先生や元靜岡縣衛生技官宇佐美友二郎苦心創製の「キンエン」御試用あれ、きゝめはペニシリンの樣に即効あり
說明書切手二十圓封入の上申込下さい
常磐線夜の森驛前
東北禁煙禁酒劑研究所

季節の味
乾めん うゝめん 冷むぎ 素めん
◆…委託加工は是非當店へ…◆
永島製麵所
工場 平市杉野澤 電1094番 出張所 平市田町

電話 323番 みふみ
肉肉肉肉肉 配達迅速
平市並木通 みふみ屋

キット御氣に召す
ズボンと
開襟シャツ
革カバン
各種多量入荷
鈴木勘氏商店
平市三丁目(平和通り)

各種印刷物、寫眞版の御注文は是非當工場へ
平市仲町(電話七二九番)
株式會社 大和田印刷所

NEON ネニネオン
屋外看板と屋內照明にネオンサインを!
價格が少しは高くとも電氣料の經濟な故障の無い高級品とネオン工事専門の技術者を御選び下さい
御報せ次第技術者を遣し設計や工事の御相談に應じます
不二ネオン常磐特約店
瀧川電氣工業所
平市仲町 電話五八三番

小型カメラに依る近代的寫眞は
美しい自然のポーズをよくキャッチして料金も非常に廉價にサービスいたしておりますゆえ…
お寫眞の御用の節は御相談下さい
(夜間も撮影いたしております)
平四・本局前 金太郎寫眞部

大衆食堂
御家族連れでどうぞ御出下さい!!
左黨の方は東京風スタンドで洋酒を召上れ!
さかえ
平驛前東角